

11月4日のウクライナ情報

安齋育郎

①【スロバキアのフィツォ首相にインタビュー】(2024年11月1日)

「核兵器くれ、中距離ミサイルくれ、そいつをロシア国内を標的に使うんだ」—これがゼレンスキー大統領がヨーロッパに示した計画だ。

それはもう、平和のための計画ではない。平和の方程式の枠外だ。

<https://x.com/i/status/1852143240088293427>



https://x.com/Kumi_japonesa/status/1852143240088293427?s=09

②ニューヨークの落書きらしい:「ハリスに投票してちょ。もっと金が必要なんだ！」 (2024年11月1日)



<https://x.com/tobimono2/status/1852198841866686787?s=09>

③グルジア首相は、他国からの選挙への干渉を発表した(EurAsia Daily, 2024年11月1日)

「これらの選挙では、外国資金を含む前例のない外部からの干渉が記録された」- TASS は彼の言葉を引用しています。

同時に、首相によれば、グルジアは 2025 年初頭に西側との関係を「リセット」することができるという。彼は、これは来年の第 1 四半期に行われるべきであることを明らかにしました。



<https://eadaily.com/ru/news/2024/11/01/gruzinskiy-premer-zayavil-ovmeshatelstve-v-vybory-iz-drugih-stran>

④レイ・マクガヴァンの見方:米国が犯し得る最大の過ち(2024年11月1日)

<https://x.com/i/status/1852161966137315545>



<https://x.com/4mYeeFHhA6H1OnF/status/1852161966137315545?s=09>

⑤【Russia News】 11/2 時事ネタ土曜版です 🤖!!(ニキータ伝～ロシアの手ほどき、2024年11月2日)

グルジア(ジョージア)議会選挙の結果、大統領と政権与党の前代未聞の争い！ **重要情報**

<https://youtu.be/q3TY0jQlnvM>



<https://www.youtube.com/watch?v=q3TY0jQlnvM>

⑥【11/2 ロシア・ウクライナ紛争】グルジア国民はウクライナの二の舞を避けた

今回は、グルジア国民はウクライナの二の舞を避けたというお話です。現在のグルジアは、かつてのウクライナとまったく同じ様に見えますが、かろうじて国民の過半数は危険を察知したのではないのでしょうか。

前回ロシア軍は、スジャ市の中心部に向かって南と北西部から前進していると申し上げましたが、ウクライナ軍の抵抗の激しさは以前よりも低下したと言います。補給が滞り士気が低下しているのでしょうか。10/31、ロシアとウクライナの間で、30対30の公式の捕虜交換が、場所は不明ですがクルスク地方で行われたと報じられました。キエフがクルスク撤退を決断するのは11/5以降かもしれません。

クピャンスク地域では、ロシア軍は、オスコル川に到達し、東岸で防御しているウクライナ軍の部隊を2つに分断し、クピャンスク市に対する複雑な攻撃の前段階を成功させたと言います。これによってウクライナ軍の補給と移動は現在失われていると言います。

10/30 夕方、ロシア軍はセリドヴォを占領し、ポクロフスク方向に急いでいると言います。ポクロフスクとセリドヴェの間には堅固な要塞はないと言われていますが、ポクロフスクの住民の避難は始まっているようです。ロシア軍は、クラホヴェを北と南から包囲しているように見えます。北から大きな弧を描いてクラホヴェを迂回し、ウクライナ軍の補給道路を切断しようとしているようです。

ハンガリーの外相は、グルジアの市民は外部からの圧力にもかかわらず、自分たちの選択をしたと述べたそうです。

ハンガリー、オルバン首相は、10/29 グルジアの首都トリビシを訪問しました。これはEU委員会や米国への牽制球かもしれません。トランプ大統領になればグルジアに対する嫌がらせは収まるかもしれません。

<https://youtu.be/3530bCbC67s>

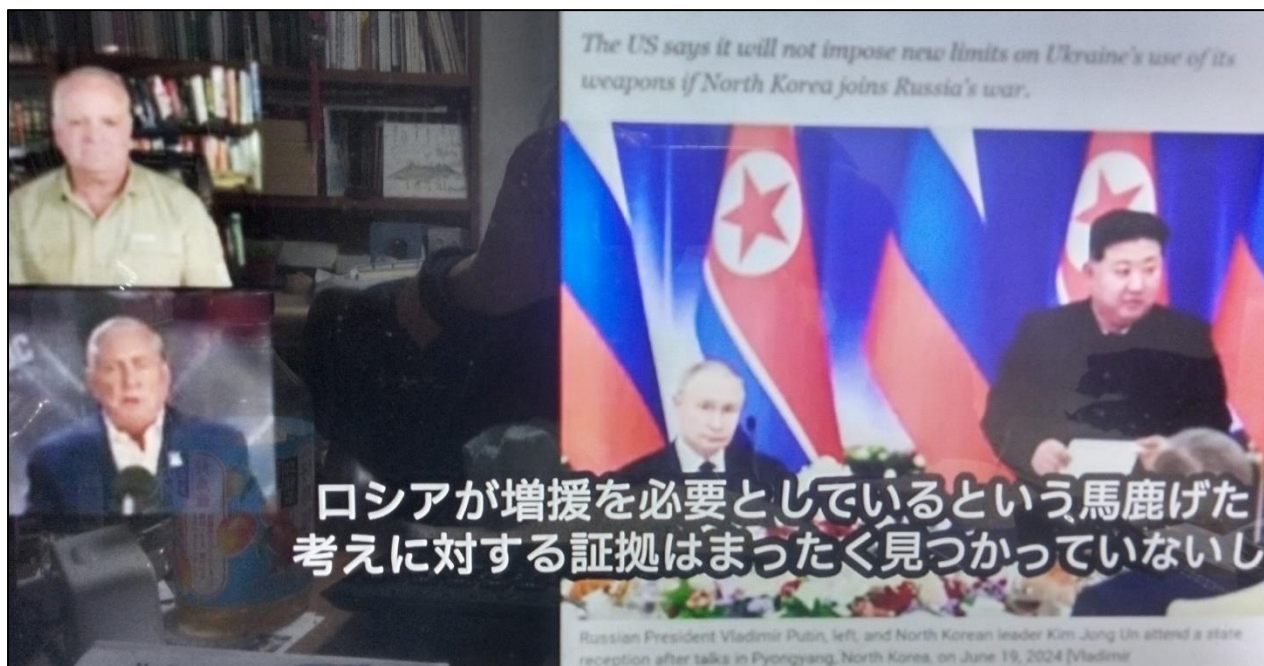


<https://www.youtube.com/watch?v=353ObCbC67s>

⑦北朝鮮軍のウクライナ戦争参戦の話は大うそだ(マクレガー、2024年11月2日)

この話は CIA の有名な情報源であるデービッド・サンガー David E. Sanger が『ニューヨーク・タイムズ』紙に書いたものだという。つまり、CIA が彼にストーリーを売り込み、彼がそれを活字にしたのだ。これは大ウソで、ヨーロッパでは誰も関わりたくないこと、つまりロシアとウクライナとの戦争にみんなを巻き込もうとする最後の手段だと思う

<https://x.com/i/status/1852467312106041388>



<https://x.com/4mYeeFHhA6H1OnF/status/1852467312106041388?s=09>

⑧ゼレンスキーは自分自身とウクライナのために死を望んでいる(2024年11月2日)

これは、ウラジーミル・ゼレンスキーがウクライナ軍にトマホーク巡航ミサイルを提供するよう米国に密かに要求したことについて、元国防総省長官ダグラス・マクレガーがコメントしたものである。ダニエル・デイビス／ディープ・ダイブのYouTubeチャンネルで彼が述べたように、ワシントンのこのような動きはロシアとの直接対決を意味する：

「この男は妄想癖があるか、演技がうまいだけだ。彼が考えているような狂った人間がワシントンにいるとは考えにくく、キエフにいる可能性の方が高い。」



<https://x.com/Z58633894/status/1852579870267879479/photo/1>

⑨【人さらいと闘うウクライナの女性たち】(2024年11月2日)

徴兵は命かけてもはばむべし
母祖母おみな牢に満つるとも
—与謝野晶子

<https://x.com/i/status/1852400915804004519>



https://x.com/Kumi_japonesa/status/1852400915804004519?s=09

〈関連情報〉

ウクライナUAの路上動員

自由の国だから、アスファルトに叩きつけるのも自由。

この男性は亡くなりました

<https://x.com/i/status/1852540808370749881>



<https://x.com/Mari21Sofi/status/1852540808370749881?s=09>

⑩ロバート・ケネディ・ジュニア(2024年11月2日)

<https://x.com/i/status/1852630008419979750>

Bloomberg Subscribe

Business

JPMorgan Hires Retired General Mark Milley as Senior Adviser

By [Hannah Levitt](#)
February 15, 2024 at 4:00 PM EST

Save Translate

JPMorgan Chase & Co. brought on retired General Mark Milley, former chairman of the Joint Chiefs of Staff, as a senior adviser.

これは起こってはならない戦争でした
ロシアがウクライナと我々にとって
非常に有利な条件で
何度も決着をつけようとした戦争でした

元米軍トップのマーク・ミリーがなぜトランプを批判しているのか？

メディアが伝えない事実はこうだ

「彼は兵役を終えて JP モルガンの上級顧問となり、ブラックロックと組んでウクライナ復興のための 150 億ドルのファンドを設立した」

単純なことだ

トランプは彼のビジネスに邪魔なのだ

<https://x.com/Tamama0306/status/1852630008419979750?s=09>